

人との輪の広がり、つながりを大切に

あけまして おめでとうございます。  
本年もよろしくお祈りします。

「一年の計は元旦にあり」と、昔から言われるように「今年はこんなことやってみたいな」と、自分で考えて決めたり、選んだことを「やってみる」という気持ちを大切にしながら、やりたいことを実現できる年にできるといいですね。そうするためには、どうするといいかをご家庭でも話してみると目標を持って新しい年をスタートできると思います。

昨年末のもちつき会には、3年ぶりに小屋浦長寿会連合会の皆様に来ていただき、準備から片付けまで手伝っていただきました。また、災害後、毎年、もち米を寄付していただいている佐賀県武雄市の農家さんが、子どもたちが、もちつきをしている様子を見学に来られました。幼児クラスの子どもたちは、ついたお餅をピザ窯で焼き、砂糖醤油をつけ海苔を巻いて食べました。園庭で、地域の方が声を掛け合って、もちをついたり、丸めたりする様子を眺めながらおいしそうに食べていました。年長児は、もちつきの前々日に、もち米とぎを経験しました。もち米と普通のお米の違いに気づきながら「普通のお米をついたら、どうなるかね？」などのつぶやきも聞こえてきました。たのしい経験を自分ひとりではなく、いろいろな人と関わりながらしていくことが、子どもたちが豊かに育っていくことにつながっていくと思います。これからも、地域の方に感謝しながら関わり、つながりを深めていきたいと思ひます。

さて、先月の幼児クラスの生活発表会では、自分たちはこんな風に遊んでいるんだよ、これが好きなんだよと表現し、会場の皆さまに見ていただきました。拍手をしてもらったり、一緒に心を動

かしてもらえたことは、子どもたちにとって自己肯定感を高めることができる経験だったと思います。練習している時も、子どもたちと先生が輪になって「こうした方がいいんじゃない？」と自分の考えを出し合ったり、「それいいね！」と認め合ったり、「こんなのもあるよ」と提案し合い、自分の思いを目を輝かせながら話している姿を目にすることがありました。表現方法は、一人ひとり違っていますが、一つの目標に向かっていく中で、自分では思いつかないことや考えに触れることで、お互いが深く知り合うきっかけになったり、認め合うことができた生活発表会だったと感じました。後日、発表会ごっこをしました。その中で、乳児クラスの子どもたちが興味のある楽器に近づいて触ったり、音を鳴らしたり、幼児のまねっこを楽しんでいる姿がたくさん見られました。その姿から、異年齢の関わりの中で子どもたちは相互に育ちあっていることを実感しました。

今年度も残り3か月となり、就学、進級も間近となりますが、子どもたちに、できていないことばかりを言うのではなく、できたことを先に認めて伝え、自信を持たせ、もう少しがんばると、こんなことができるようになるよと目標や見通しが持てるような声かけをしていきたいと思います。

園庭の何箇所かに「氷作りをしよう！」と、水を入れた容器が置いてあります。登園時に「氷できているかな？」と確認する子どもたち、それに寄り添って容器を覗き込む保護者の方の姿が見られます。冬ならではの自然に触れ、この季節にしか味わえない出来事の中で、子どもたちが様々なことを感じ、考え、深めていけるように環境の工夫をしていきたいと思います。

園長



もちつき会



「よいしょ！よいしょ！」  
元気なかけ声と共に  
杵でもちをつきました。

ついたお餅を手でざり  
丸める地域のおばちゃんたちの  
早わざにびっくり！  
子どもたちも習って・・・

やわらかいね  
あったかいね



もち米とふつうの米どこがちがうの？  
米とぎを楽しみながら経験しました。  
「白い水がきれいな水になったよ。」



発表会ごっこ  
「やってみたい」  
が叶うと  
うれしいね



十二支の由来

ある時、神様が動物たちを集めて、「お正月の朝、早く来たものから12番目の者をその年の大将とする」と、言いました。猫は、うっかりしていたので、ねずみに尋ねると、ねずみはわざと、次の日を伝えました。ねずみが牛のところに行くと、牛は、「歩くのがゆっくりだから早く出かけよう」というので、ねずみは牛の背中に乗りました。

朝になり、神様の御殿の門まで来ると、ねずみは牛の背中から飛び降りて「私が一番！」とちゃっかり言いました。そして牛が2番。次々ととら、うさぎ、たつ、へび、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、いのししと順番に入り、その年の干支にしてもらいました。

猫はというと、次の日に行っても誰もいないので、門番に尋ねると、「顔を洗って出直してこい！」と言われました。猫が顔を洗うしぐさをするようになり、ねずみを追いかけるのは、この時からだそうです。 『園行事資料と展開』

チャイルド社 参照

鏡開き

1月11日は、鏡開きです。

お正月にお供えしたおもちを割り、おしるこなどにさせていただきます。おもちを割るときに、一年の健康をお祈りすると元気に過ごせると言われています。園児の健やかな成長を願って、園では、11日におやつで、「さつま芋入りおしるこ」をいただきます。